

第109回福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

日 時 令和4年1月1日（土）17時～
場 所 県庁北庁舎2階 危機管理センター
災害対策本部会議室

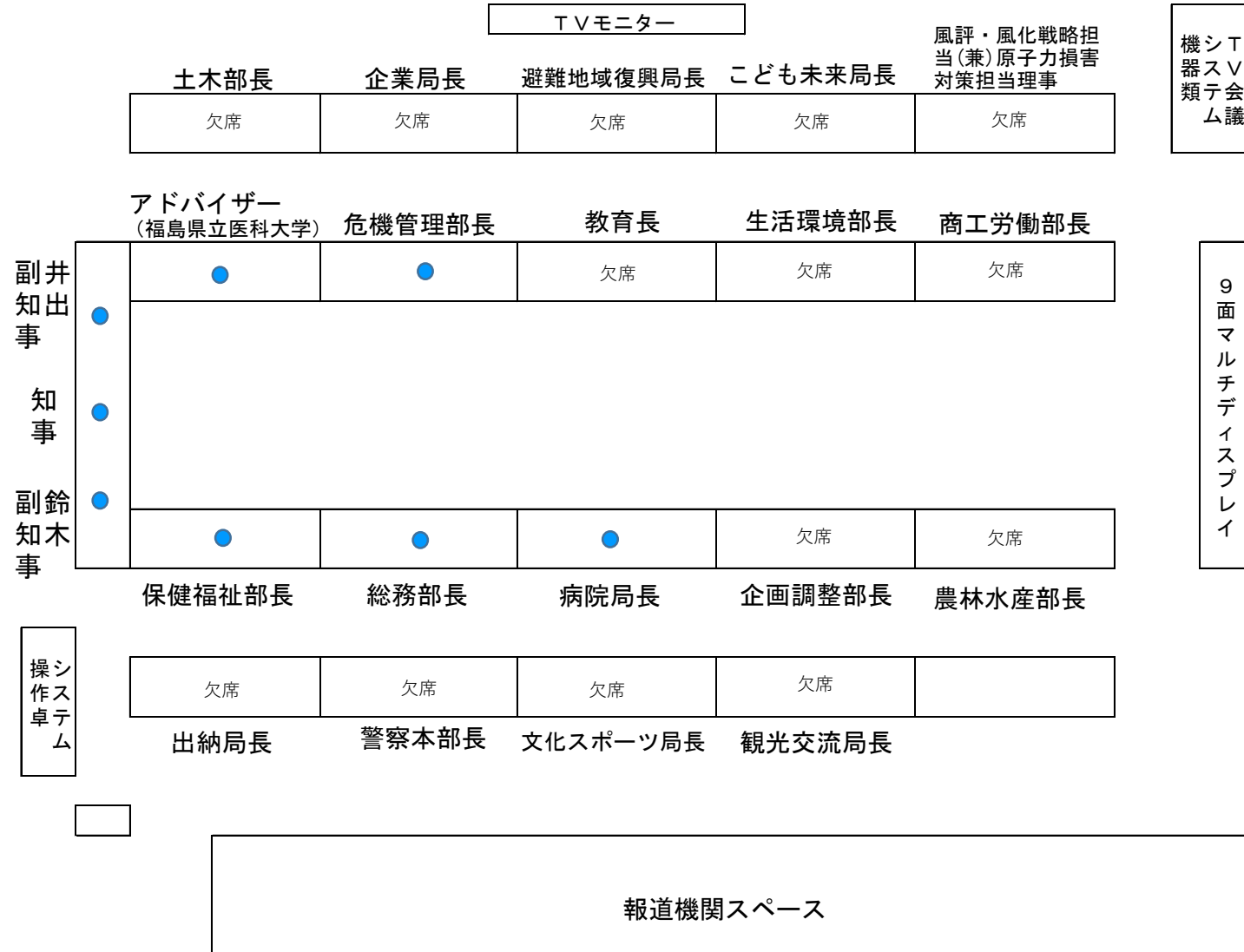
1 議 事

- (1) 新型コロナウイルス感染者の状況等について
- (2) 隣接県における変異株の市中感染を踏まえた無料検査の実施について
- (3) 変異株の感染状況と基本的な感染対策の徹底について

2 資 料

- 【資料1】 新型コロナウイルス感染者の状況等について
- 【資料2】 隣接県における変異株の市中感染を踏まえた無料検査の実施について
- 【資料3】 変異株の感染状況と基本的な感染対策の徹底について
- 【資料4】 感染拡大防止のための基本対策

福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議 座席表



第109回 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議 名簿

【本部員】

| | 所属名 | 職名 | 氏名 | 備考 |
|----|--------------------------------|---------------|-----------|----|
| 1 | | 知 事 | 内 堀 雅 雄 | |
| 2 | | 副 知 事 | 鈴 木 正 晃 | |
| 3 | | 副 知 事 | 井 出 孝 利 | |
| 4 | 総 務 部 | 部 長 | 戸 田 光 昭 | |
| 5 | 危 機 管 理 部 | 部 長 | 大 島 幸 一 | |
| 6 | 企 画 調 整 部 | 部 長 | 橘 清 司 | 欠 |
| 7 | 避 難 地 域 復 興 局 | 局 長 | 守 岡 文 浩 | 欠 |
| 8 | 文 化 ス ポ ー ツ 局 | 局 長 | 小 笠 原 敦 子 | 欠 |
| 9 | 生 活 環 境 部 | 部 長 | 渡 辺 仁 | 欠 |
| 10 | 保 健 福 祉 部 | 部 長 | 伊 藤 剛 | |
| 11 | こ ども 未 来 局 | 局 長 | 鈴 木 竜 次 | 欠 |
| 12 | 商 工 労 働 部 | 部 長 | 安 齋 浩 記 | 欠 |
| 13 | 観 光 交 流 局 | 局 長 | 國 分 守 | 欠 |
| 14 | 農 林 水 産 部 | 部 長 | 小 柴 宏 幸 | 欠 |
| 15 | 土 木 部 | 部 長 | 猪 股 慶 藏 | 欠 |
| 16 | 出 納 局 | 局 長 | 高 荒 由 幾 | 欠 |
| 17 | 風評・風化戦略担当(兼) 原子力損害対策担当 | 理 事 | 白 石 孝 之 | 欠 |
| 18 | 企 業 局 | 局 長 | 佐 々 木 秀 三 | 欠 |
| 19 | 病 院 局 | 局 長 | 安 達 和 久 | |
| 20 | 教 育 委 員 会 | 教 育 長 | 鈴 木 淳 一 | 欠 |
| 21 | 警 察 本 部 | 本 部 長 | 児 嶋 洋 平 | 欠 |
| ○ | 福 島 県 感 染 症 対 策 ア ド バ イ ザ ー | 県立医科大学 教 授 | 金 光 敬 二 | |

【事務局】

| | 所属名 | 職名 | 氏名 | 備考 |
|---|------------------------------------|----------------------------|-----------|----|
| 1 | 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 本 部 | 事 務 局 長 | 三 浦 爾 | |
| 2 | 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 本 部 | 総 括 担 当 次 長 | 菅 野 俊 彦 | |
| 3 | 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 本 部 | 総 括 班 長 | 有 我 兼 一 | |
| 4 | 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 本 部 | 総 括 班 長 (兼)医療対 策 班 長 | 金 成 由 美 子 | |
| 5 | 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 本 部 | 医 療 対 策 班 長 | 玉 川 啓 | |

福島県における新型コロナウイルス感染者の状況等について

令和3年12月31日現在

【感染者の状況】

○陽性者数と内訳

| | |
|---------|--------|
| 陽性者数 | 9,523人 |
| （うち死亡者数 | 176人） |

(性別)

| | |
|----|--------|
| 男性 | 5,277人 |
| 女性 | 4,246人 |

(年代別)

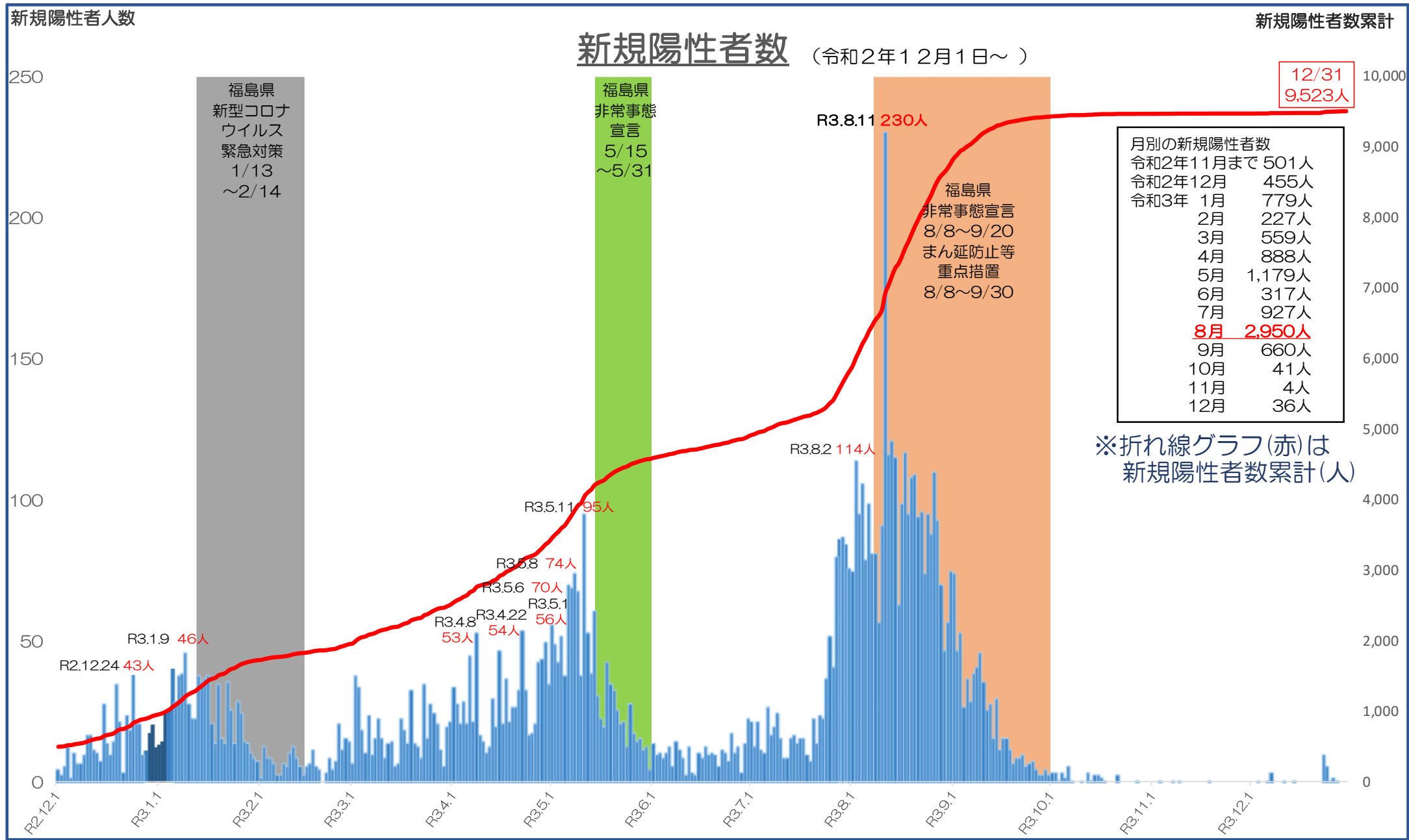
| | |
|-------|--------|
| 10歳未満 | 620人 |
| 10代 | 914人 |
| 20代 | 1,818人 |
| 30代 | 1,369人 |
| 40代 | 1,480人 |
| 50代 | 1,314人 |
| 60代 | 910人 |
| 70代 | 548人 |
| 80代 | 391人 |
| 90歳以上 | 151人 |
| その他 | 8人 |

○療養者の状況

| | |
|------------------|--------|
| 入院者数 | 23人 |
| （うち重症者数 | 0人） |
| 宿泊療養施設入所者数 | 0人 |
| 自宅療養者数 | 2人 |
| 療養先調整中の人数 | 0人 |
| ○退院・退所者等数（死亡者含む） | 9,498人 |

【病床等の状況】

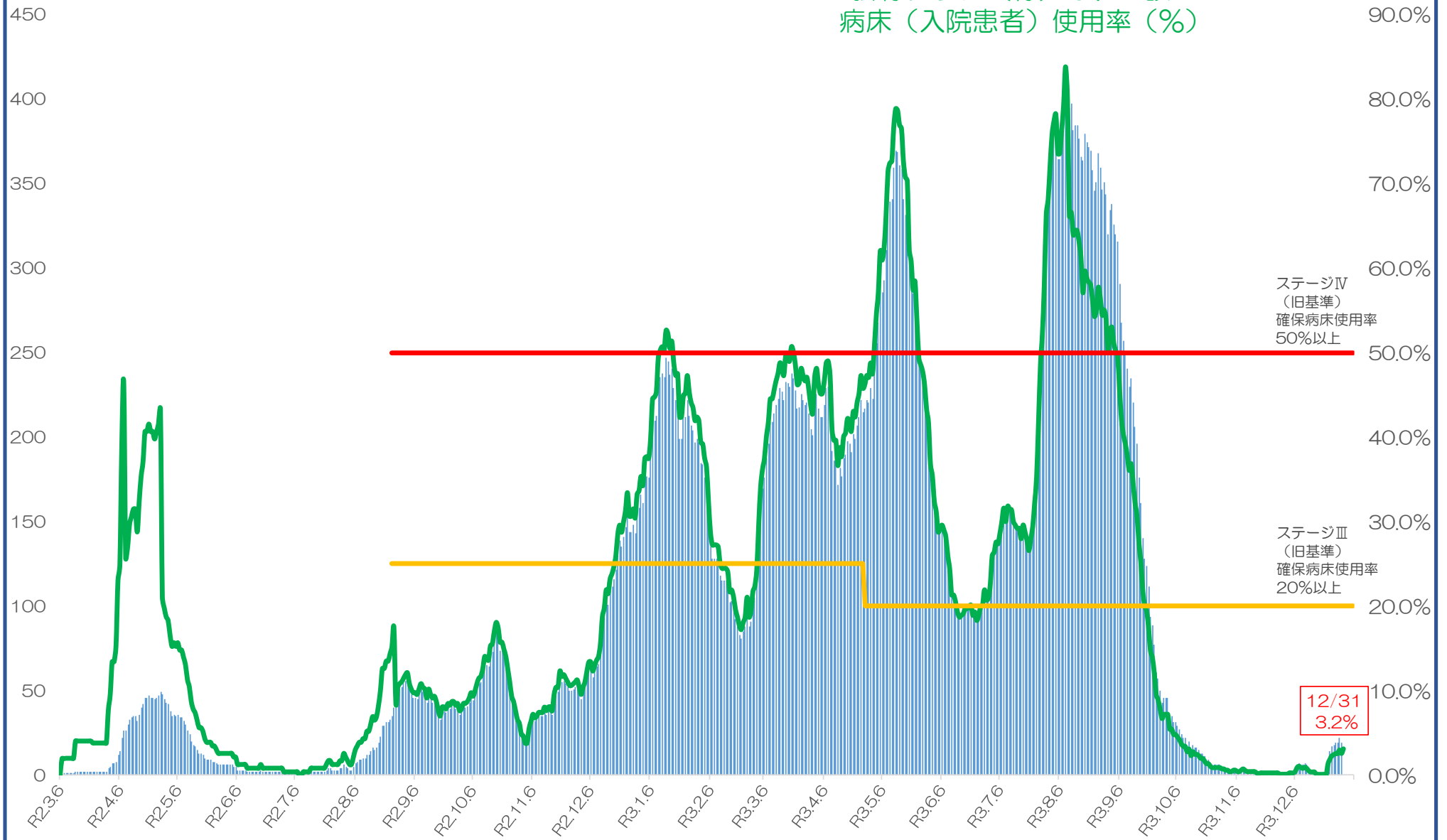
| | |
|-----------------|-------|
| 確保病床数（通常時最大） | 728床 |
| （緊急時最大） | 818床 |
| （うち重症者用病床数 | 47床） |
| 病床使用率 | 3.2% |
| （うち重症者用病床使用率 | 0.0%） |
| 宿泊療養確保室数（通常時最大） | 480室 |
| （緊急時最大） | 603室 |



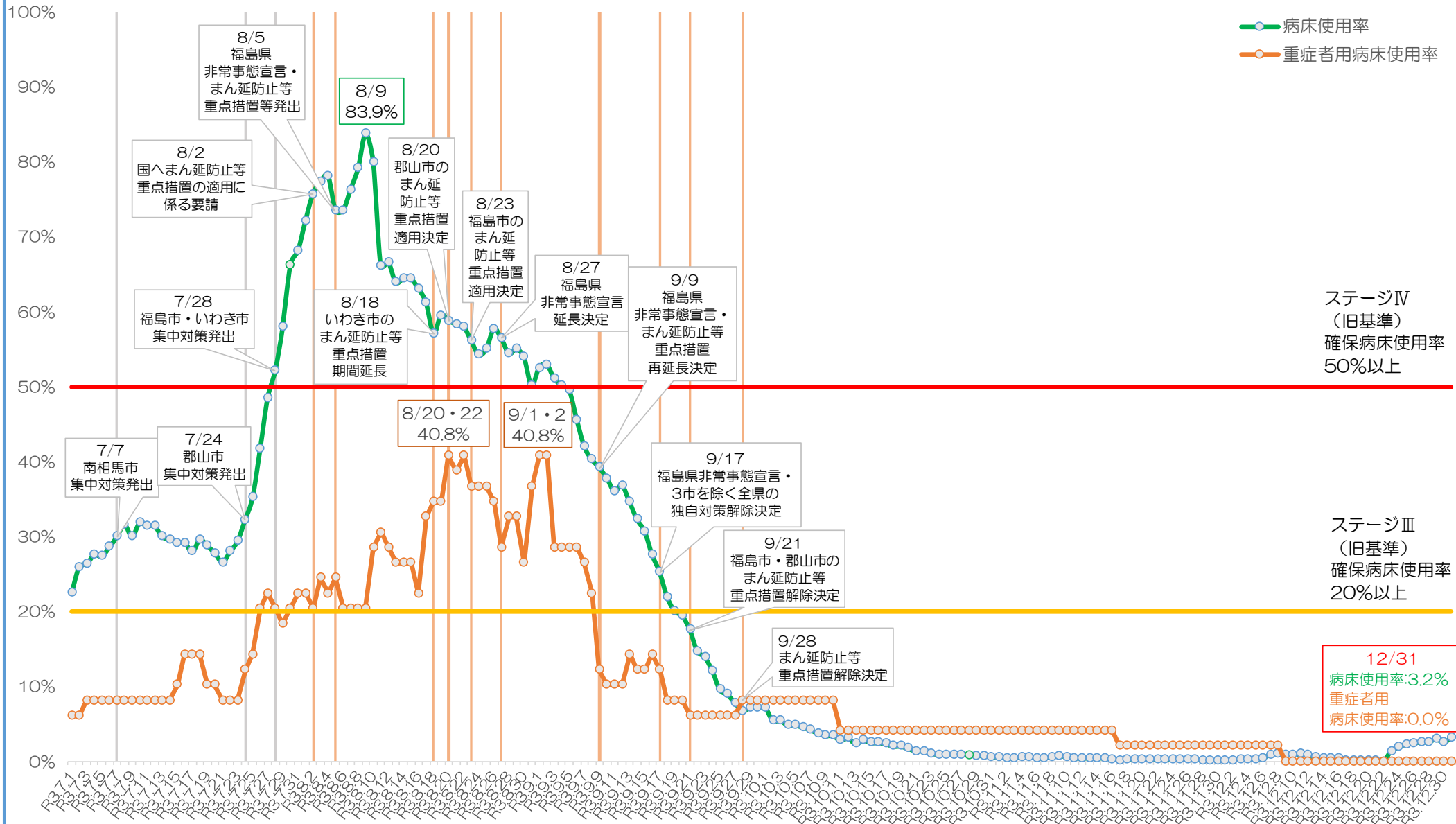
入院患者
実人数

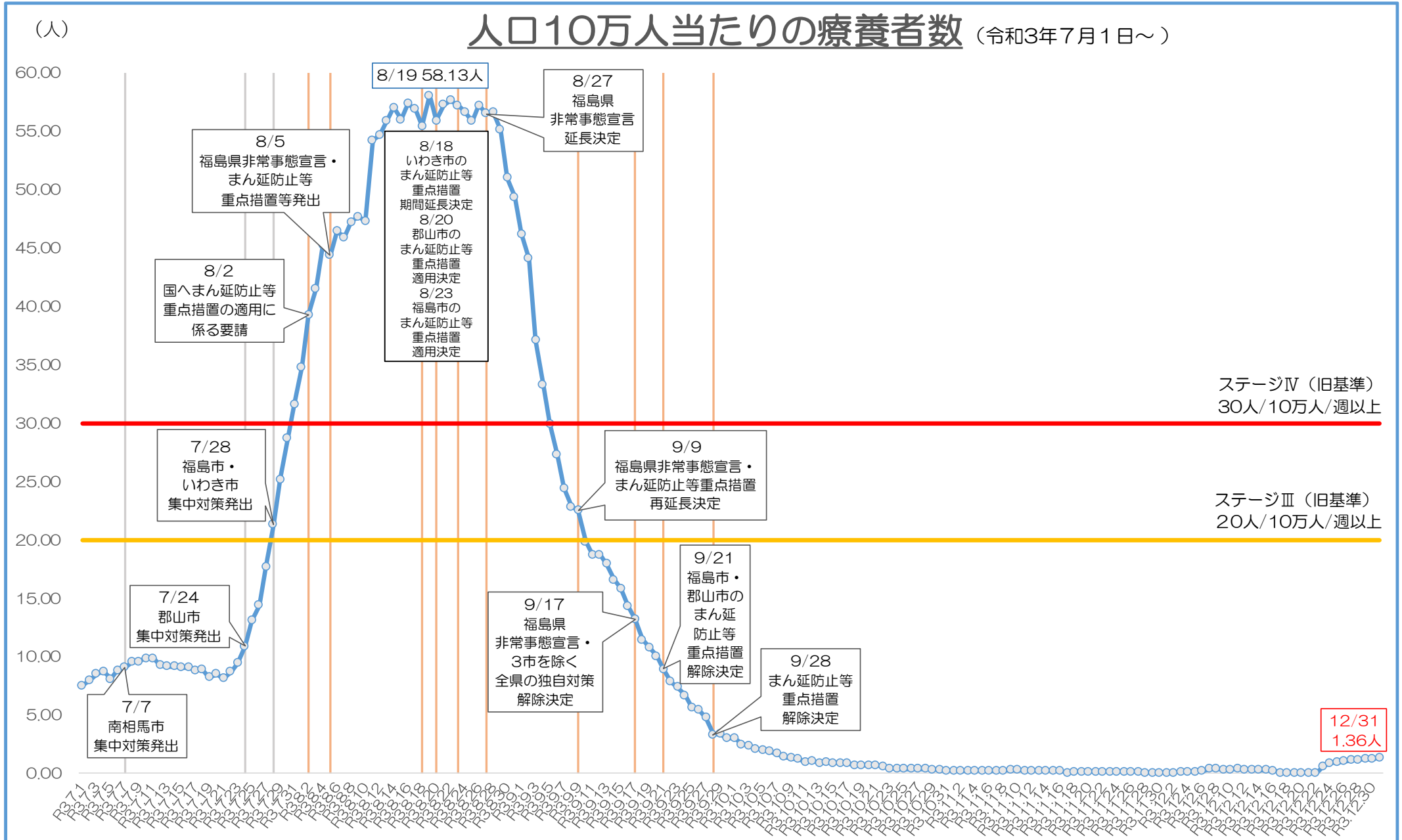
入院患者数

※折線グラフ（緑）は、当該日の
病床（入院患者）使用率（%）

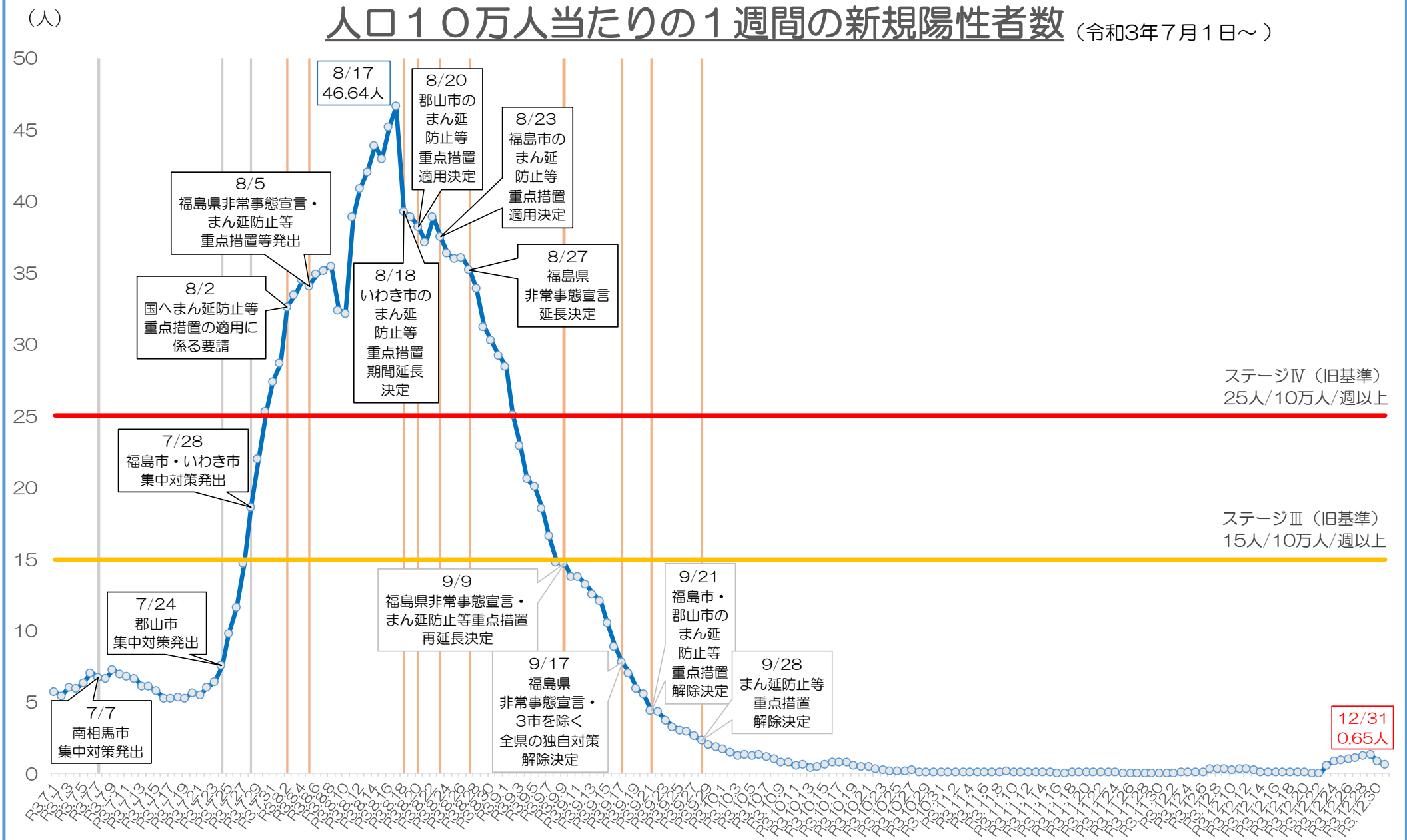


病床使用率及び重症者用病床使用率 (令和3年7月1日～)

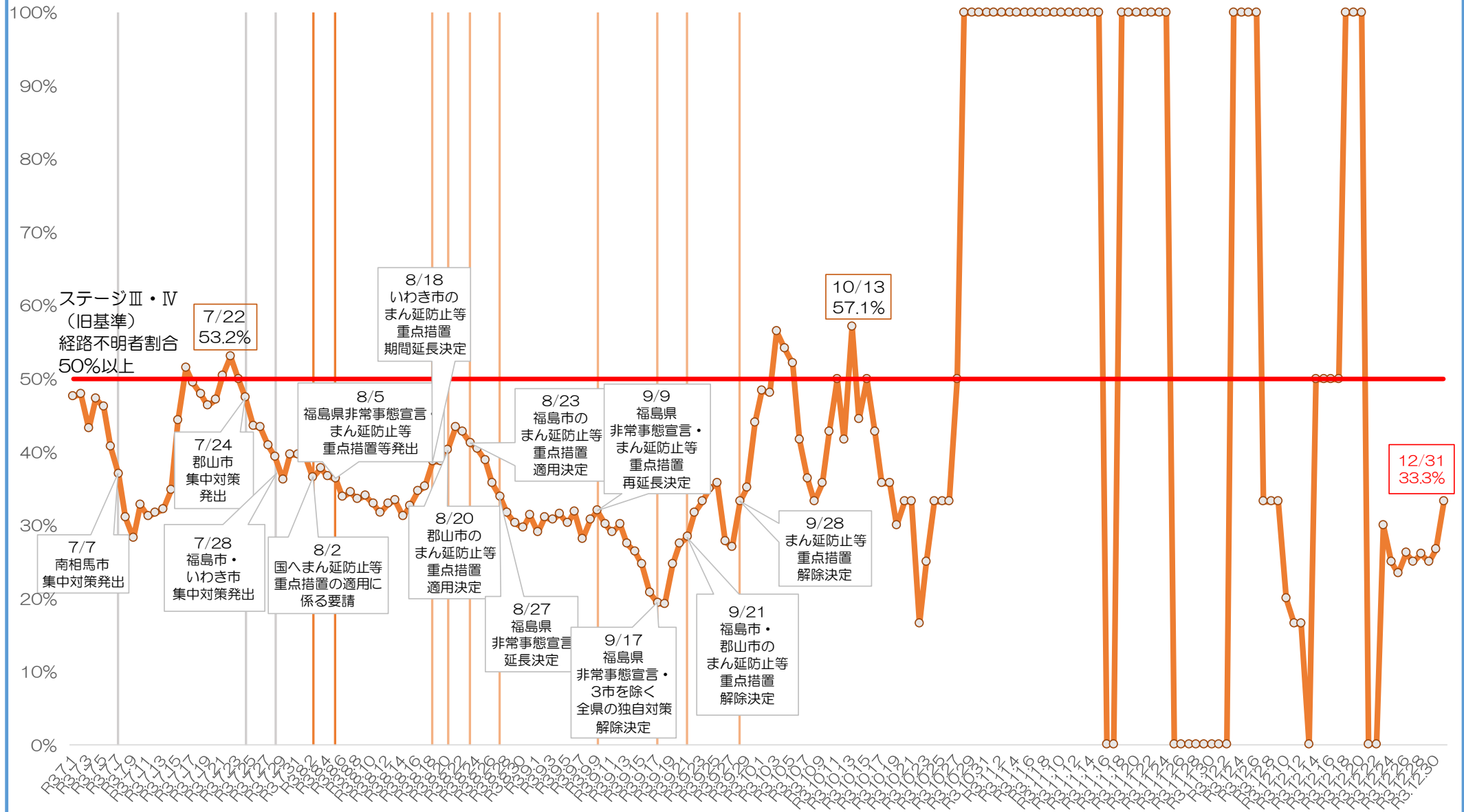




人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数 (令和3年7月1日～)



1週間当たりの感染経路不明者割合 (令和3年7月1日～)



新たなレベル分類について

新たなレベル分類

レベル0

【感染者ゼロレベル】

新規陽性者数ゼロを維持できている状況

レベル1

【維持すべきレベル】

安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況

レベル2

【警戒を強化すべきレベル】

新規陽性者数の増加傾向、医療の負荷が生じはじめる状況

レベル3

【対策を強化すべきレベル】

一般医療を相当程度制限しなければ、感染症への医療の対応ができない状況

レベル4

【避けたいレベル】

一般医療を大きく制限しても、感染症への医療に対応できない状況

これまでのステージ分類

ステージⅠ

感染者の散発的発生

ステージⅡ

感染者の漸増

ステージⅢ

感染者の急増

ステージⅣ

爆発的な感染拡大

現在の本県の感染状況は、現在のところ、「**レベル1以下**」の状況にあると考える。

【参考】

旧ステージ区分に基づく感染状況等に係るモニタリング指標

| | 医療提供体制等の負荷 | | | | 感染の状況 | | | |
|---------------------------------------|--|--|--|--------------------|---|--------------------|---|------------------------|
| | ①病床の逼迫具合 | | | | ②療養者数 〔10万人当たり〕 ／1週間 | ③PCR 陽性率 | ④新規陽性者数 〔10万人当たり〕 ／1週間 | ⑤感染経路 不明割合 (1週間) |
| | 入院医療 | | 重症者用病床 | | | | | |
| | 確保病床の 使用率 | 入院率 | 確保病床の 使用率 | | | | | |
| 本県の現状 (直近1週間) (12/24~12/31) | 3.2% 〔 $\frac{23\text{床}}{728\text{床}}$ 〕 | ※参考値 (92.0%) 〔 $\frac{23\text{人}}{25\text{人}}$ 〕 | 0.0% 〔 $\frac{0\text{床}}{47\text{床}}$ 〕 | 1.36人 〔25人〕 | ※12月27日現在 0.4% 〔 $\frac{20\text{件}}{5,202\text{件}}$ 〕 | 0.65人 〔12人〕 | 33.3% 〔 $\frac{4\text{人}}{12\text{人}}$ 〕 | |

(旧ステージ区分)

※カッコ内は福島県の数値

| | | | | | | | |
|-------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|-----------------------|-------|-----------------------|-------|
| ステージⅢ | 20%以上 (146/728床以上) | 40%以下 (入院者数/療養者数) | 20%以上 (10/47床以上) | 20人以上 (367人以上) | 5%以上 | 15人以上 (275人以上) | 50%以上 |
| ステージⅣ | 50%以上 (364/728床以上) | 25%以下 (入院者数/療養者数) | 50%以上 (24/47床以上) | 30人以上 (550人以上) | 10%以上 | 25人以上 (459人以上) | 50%以上 |

隣接県における変異株の市中感染を踏まえた無料検査の実施について

令和3年12月31日、隣接する山形県において、新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」による市中感染の疑い例が確認されました。

このことを踏まえ、オミクロン株に関する更なる科学的知見が得られるまでの当面の対応として、無料検査（PCR検査等、抗原定性検査）を以下のとおり実施します。

1 内容

新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき、知事より「感染不安を感じる県民は検査を受けるよう」要請するもの

2 対象地域

福島県全域

3 期間

令和4年1月3日（月）から令和4年1月31日（月）まで

4 対象者

ワクチン接種の有無に関わらず、感染リスク等が高い環境にあるなどの理由により、感染不安を感じる福島県民（県内に居住実態がある方で、無症状者に限る。）

5 検査場所

県内のワクチン・検査パッケージ検査実施場所（薬局、医療機関）

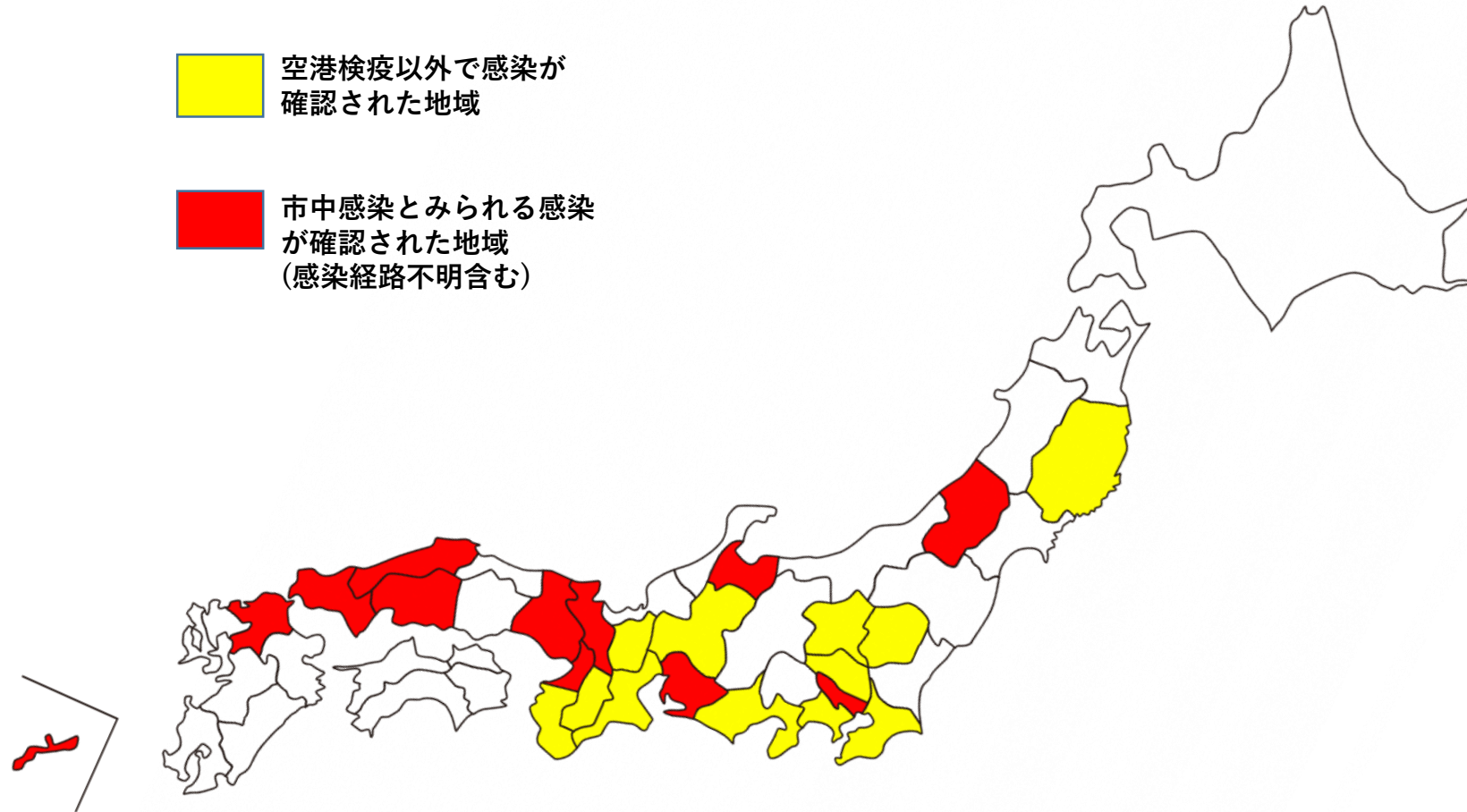
（1月3日に営業予定は9箇所。1月4日以降は90箇所）

※県ホームページに検査実施場所の一覧を掲載しています。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010a/v-kpackage1.html>

変異株の感染状況と基本的な感染対策の徹底について

オミクロン株の感染が確認された都道府県（12月31日現在）



厚生労働省アドバイザーボード（R3.12.28）から【抜粋】

<今後の見通しと必要な対策>

○お正月休み等の恒例行事により、普段会わない人々との交流が増えることに加え、年末・年始に向けて帰省などによる人の移動も活発化することにより、感染が急拡大するおそれがある。このため、特に帰省や旅行に際しては、その前後を含めて感染リスクの高い活動を控え、できるだけ少人数での活動に抑えることが必要。

○オミクロン株が国内で伝播している可能性が高く、今後急速に広がっていくことも想定すべき状況にあるとの認識をもって行動していただくことが必要。従って、ワクチン接種者も含め、マスクの正しい着用、手指衛生、ゼロ密や換気といった基本的な感染対策の徹底を継続することが必要であり、これは、オミクロン株でも推奨されている。

○外出の際は、混雑した場所や感染リスクの高い場所を避けることが必要。特に、帰省や旅行等は、オミクロン株の動向や、日常では生じない接触が生じる機会となること等を踏まえ、慎重に検討することが求められる。

○飲食店を利用する際は、換気などがしっかりとしている第三者認証適用店を選び、できるだけ少人数で行い、大声・長時間を避けるとともに、飲食時以外はマスクを着用することが必要。

○ご自身の命を守るため、同時にオミクロン株の感染拡大防止のためにも、軽度の発熱、倦怠感など少しでも体調が悪ければ外出を控えるとともに、積極的な受診と検査が推奨される。

感染の再拡大＝リバウンドを防ぐ

～お出かけするときに気を付けること～

発熱等、症状がある
場合は外出しない

おでかけ
前の健康
チェック
OK!



外出先の感染情報や
自治体の情報を
確認する



現地の感染情報
チェック
OK!



目的地だけでなく
往復の行程も
気を緩めない

混雑しない時間
帯の移動など
OK!



**基本対策（距離の確保・手指消毒・換気・マスク着用）
も忘れずに！**



感染の再拡大＝リバウンドを防ぐ

「3つの密」回避のおさらい

密閉しない



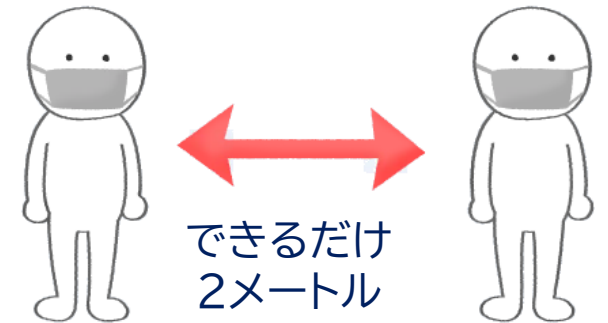
こまめに換気
しましょう

密集しない



混雑している場所や
時間は避けましょう

密接しない



人との距離
を取りましょう

自分と大切な人を守るため、一つの「密」も避けましょう

これからの季節、懸念される感染のケース

冬休み・年末年始にかけて、広域移動等の人流増加や、普段会わない人や大人数での会食等の増加などによって、感染の拡大が懸念されます。

例えば・・・

帰省や親戚との集まりで感染

県外から帰省する家族・親戚との予定や、久しぶりに友人・知人と集まる予定がある、など。



いつも一緒にいる人以外との集まりには、特に注意が必要です。



例えば・・・

大勢で集まる宴会などで感染

自宅などでクリスマスパーティを開く予定や、友人・知人、職場の人と忘年会の予定がある、など。



自宅でも飲食店でも、飲食時は、特に感染対策が大切です。



一人ひとりが感染防止対策にしっかり取り組みましょう！

感染拡大防止のための基本対策

令和3年11月19日改定 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部

資料4

1 一人ひとり **基本的な感染対策**を徹底してください。



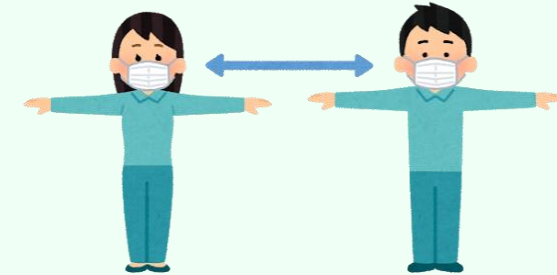
外出時や会話するときには、**マスクを正しく着用**しましょう。
※不織布マスクを推奨



こまめな**手洗い**、**手指消毒**を徹底しましょう。



窓を開けるなどして、**こまめに換気**をしましょう。



人との間隔は、できるだけ**2m**取りましょう。

2 **症状がある場合は登校・出勤を控え、早めに受診**してください。



かかりつけ医や診療検査医療機関に相談してください。

かかりつけ医がない場合やどこに相談してよいか分からない場合は
受診・相談センター(Tel0120-567-747)

福島県 診療検査医療機関

検索Q

3

飲食時は、感染リスクに十分ご注意ください。

控えてください！



密閉・密集・密接

- 例えば・・・
- ×場所の換気が悪い
 - ×狭い場所に大人数
 - ×間隔を取らずに会話



体調不良で 参加

大声やマスク なしでの会話



深酒



- ※大人数・長時間の飲食は、しっかり対策を取ってください。
- ※お店側と利用する側、双方が感染防止対策を徹底することが大切です。

感染対策の徹底された飲食店を利用してください。

「ふくしま感染防止対策認定店」

をおすすめします！

感染防止ステッカー配布済飲食店を調査し、適切な感染防止対策を確認した店舗に対し、認定ステッカーを交付しています。



4

旅行や帰省等、移動する時は、
ご自身の体調管理や、
移動先の感染情報把握などを含め、
感染防止対策をお願いします。



出発前に確認！



県内及び各都道府県の外出自粛等の
行動制限の状況は、県HPで確認できます。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/covid19-portal/>

福島県 新型コロナポータル

検索



5

接種の順番を迎えられた際には、
新型コロナワクチンの接種をお願いします。

- ・ ワクチンに関して正しい情報を知ってください。
- ・ ワクチン接種後も、基本対策を徹底し、「うつさない」「うつらない」行動をお願いします。



事業者の皆さまにお願いします

- ・ **職場内の感染防止対策**を徹底してください。
 - 従業員等の**手指消毒**や**マスク着用**の徹底、職場内の**消毒**や**換気**など、職場内の感染防止対策を徹底してください。
 - 従業員等の**出勤時の健康チェック**を徹底してください。
 - 休憩中や休憩室・更衣室の利用時、電話時、昼食中などで**居場所の切り替わり**に**注意**してください。
- ・ **ローテーション勤務**や**時差出勤**、**テレワーク**、**オンライン会議**等を活用し、**人との接触機会の低減**にご協力ください。
- ・ **業種別ガイドライン**等を遵守願います。
(法第24条第9項に基づく要請)

イベント等を開催する事業者の皆さまにお願いします

- ・ イベント等の開催にあたっては、規模にかかわらず、以下の**感染防止対策を徹底**してください。

- 「三つの密」が発生しない席の配置
- 出演者や参加者等に係る行動管理
- 会場内の消毒や換気 など
- 人と人との距離の確保
- マスク着用の徹底

イベントの開催【11月25日以降に開催されるイベントに適用】

- ・ **5,000人超かつ収容率50%超のイベントを実施**する場合は、**「感染防止安全計画」**を開催2週間前までに提出してください。
- ・ 上記イベント開催後は**「結果報告書」**を提出してください。
- ・ 上記以外のイベントについては、イベント主催者において感染防止策チェックリストを作成し、ホームページ等での公表をお願いします。

【感染防止安全計画の提出先：県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局】

電話：024-521-8644（受付時間9時～17時）

mail：corona-event@pref.fukushima.lg.jp

詳しくは、県HPを参照してください。<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/covid19-portal/>

施設管理者の皆さまにお願いします

大学・専門学校等

- ・ 感染防止対策について、
学生への周知と注意喚起をお願いします。

小・中・高等学校

- ・ マニュアル等を踏まえ、学習活動や部活動での
感染防止対策をお願いします。

医療機関、高齢者・障がい（児）者・児童施設

- ・ 施設のマニュアル及びチェックリストを確認し、
感染防止対策を徹底してください。